

すぎなさん



三宅小学校同窓会 会報誌

三宅小学校全校児童数 119名（男51名 女68名）平成23年3月1日現在

平成23年3月1日発行

第6号

ご挨拶

三宅小学校同窓会長 小林和弘（第46回 昭和30年卒 日笠区）



同窓生の皆様こんにちは。ご健勝でご活躍のことと心よりお喜び申し上げます。また、日頃は何かと母校のためにご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

お陰様で念願でありました創立100周年記念式典も無事完了し、事業として駐車場の芝生張り、遊具（ジャングルジム・山型雲梯・登はん棒）の贈呈、体育館の緞帳幕・袖幕・一文字幕の新調、校章の新調、スリッパの贈呈及び記念植樹を行いました。

最後の仕上げとして、記念誌の発行に向け関係者一同鋭意努力中であり、5月中にはお手元にお届けする予定です。

三宅小学校は本4月よりの新たな100年を同窓生の皆様には勿論のこと、地域の皆様にも喜んで頂ける学校を目指し頑張っております。今後共、更なるご指導、ご協力をお願いすると共に皆様方が益々ご健勝にてご活躍されることをご祈念申し上げます、お礼と挨拶の言葉といたします。

新たな三宅小学校へ

三宅小学校長 濱田 隆



同窓会の皆様、お元気でご活躍のことと心よりお喜び申し上げます。今年度から三宅小学校に勤めさせていただいております。おかげをもちまして、本校児童は日々健やかに成長を遂げております。これも同窓会の皆様をはじめ地域の皆様の暖かいご支援によるものと深く感謝しております。

さて、三宅小学校は今年度大きく変わりました。一つは、昨年度より継続して行われていた工事が完成し、学校が新しく生まれ変わったことです。耐震・リフレッシュ改修工事が8月末で終了し、9月から晴れて新しい教室に入ることができました。明るくきれいになった校舎で、子どもたちも気持ちを新たに、勉強や運動に励んでおります。

二つは、学校創立100周年記念式典を10月10日に実施したことです。

当日は記念植樹から始まり、式典、学習発表などが行われました。中でも子どもたちの発表は式典にご出席いただいた方々から賞賛の言葉をいただきました。また、百周年記念事業では学校の環境整備として駐車場の芝生化や遊具、ステージ幕、校章の設置等多くのものを寄贈いただきました。三宅小学校は内外の環境が整備され新しい学校に生まれ変わったといえます。この新しくなった三宅小学校でさらに充実発展できるよう職員一同精一杯努めてまいります。同窓会の皆様には、今後とも変わらぬご支援ご鞭撻をお願い申し上げます。

三宅小学校創立百周年記念式典

平成22年10月10日

記念植樹 『一位』『十月桜』



式辞 小林実行委員長



記念品贈呈

遊具・芝生・ステージ幕・校章・記念樹



来賓祝辞

森下若狭町長・中川県議会議長・井関町議会議長



来賓紹介



謝辞 学校長



開・閉式の辞

前田副実行委員長



児童発表「ふるさとの自然と歴史の中で、共に学び続ける」

三宅の四季

1・2年

三宅小学校が百歳になりました。三宅小学校の毎日を、豊かな三宅の自然が昔も今も見守ってくれています。



地域の人々の支え

5年

私たちは、地域の人たちに支えられて学校生活を送っています。感謝の気持ちで「ありがとう」を伝えます。



祭り太鼓

6年

三宅地区には、特色ある伝統的な祭りがあります。地域を活気づけこれからもパワーあふれるように祭り太鼓を演奏しました。



ふるさと三宅の宝 3・4年生

仮屋の宝は、「どんど焼き」です。子供が五歳になったのを区民全員でお祝いし、無病息災を祈願します。



若王子は、平成8年にできた三宅地区の集落です。新しい集落の宝、これから僕たちが、作り上げていかなければいけないと思っています。



三宅の宝は、「六斎念仏」です。お盆に、三宅集落の家をまわり、先祖の供養をします。



井ノ口の宝は、「春の祭り太鼓」と「さいよれ」です。僕たちのお父さんやおじいちゃんから、続いてきた大切な行事です。



市場には「パレア若狭」があります。2006年に出来た新しい施設なので大切にしないで是不なる、とてもだいじな宝です。



日笠の宝は、「廻り地藏さん」です。お地藏さんが来たら、大切にお祀りします。家の人は手を合わせ、いろいろなお願いごとをします。



神谷の宝は「さいよれ」です。竹を持って「さいよ、さいよ」の掛け声で各家をまわります。



天徳寺の宝は、「瓜割りのおいしい水」です。夜になると甘く感じます。皆さんも飲みに来てください。



あじさい団地の宝は納涼祭です。僕たちも、早く、お手伝いができるようにになりたいです。



全体発表

この100年の間には、いろいろなことがありました。食べ物が無かった時期、木造校舎で十分な教室が無かった時期、そして、戦争があった時期など、苦難の時代もあったと聞きます。

私たちは、今日のこの日の感動を心に刻み、どんな時も支えていただける地域の皆さんに感謝し強い意志で学ぶ伝統を次の時代・未来にしっかりと伝えていくことを誓います。



三宅小学校 同窓会費 決算報告 (見込み)

収入の部

項 目	金 額 (円)	備 考
前年度繰越	22,911	
会費	118,800	300円×396人
入会金	11,000	500円×22人
貯金利息	24	
計	152,735	

差引残高

21,237円は、次年度の会計に繰り越させていただきます。

平成23年3月1日

三宅小学校同窓会事務局

支出の部

項 目	金 額 (円)	備 考
事務費	21,648	印刷費、切手・はがき代
会議費	5,250	同窓会会報誌編集委員会
同窓会会報誌	54,600	同窓会会報誌印刷費等
積立金	50,000	活動積立金
計	131,498	

創立百周年記念事業で学校に寄付された記念品

芝生



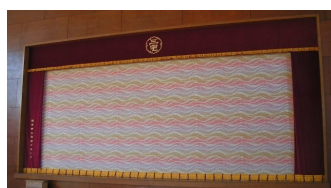
遊具

(ジャングルジム・うんてい・登り棒)



ステージ幕

(一門字幕・袖幕・緞帳)



校章



記念樹

(一位・十月桜)

スリッパ

(200足)

編集後記

今年度、母校三宅小学校は創立100周年を迎えました。今回は、この100周年の記念号とさせていただきます。

10月に行われた記念式典では、多くの来賓の方に加えて、PTAのみなさまや多くの地区の方々にも参加いただきました。誌面では、式典当日の多彩な行事や在校生、同窓生のみなさまからのご厚志により寄付されました記念品のことなどを紹介させていただきました。

同窓会の会報誌「すぎなさん」もこの号で「第6号」となりました。今後とも、多くのみなさまのご協力を賜り、末永く版を重ねていくこととなればと願うばかりです。

最後になりましたが、同窓会員みなさま方のご健勝をお祈り申し上げます。

平成23年2月吉日

平成22年度 三宅小学校同窓会 会報誌 編集委員

古坂貴司	(仮屋区理事	第56回卒)
楯やす子	(仮屋区理事	第52回卒)
橋本俊一	(井ノ口区理事	第65回卒)
松宮登志次	(井ノ口区理事	第70回卒)
松宮高宏	(同窓会幹事)	
高橋香苗	(同窓会幹事)	

同窓会事務局住所

〒919-1542

福井県三方上中郡若狭町井ノ口49-11

電話：0770-62-0005

FAX：0770-62-0038

電子メール：miyake-es@edu.town.wakasa.fukui.jp

同窓会会報誌は、三宅小学校ホームページでも配信しています。

<http://kore.mitene.or.jp/~s-miyake/>